

セクイスライフ社への出資および業務提携について  
～アジア主要マーケットへの進出拡大～

日本生命保険相互会社(社長:筒井義信、以下「当社」)は、インドネシアの企業グループ、グヌン・セウ・ケンカナ(会長:フソド・アンコスプロト、以下「GSK」)と、同社傘下の生命保険会社、セクイスライフ社(CEO:タタン・ウィジャジャ、本社:ジャカルタ)への出資および業務提携について合意いたしました。

[出資金額:4.87兆ルピア(約430億円※1)、出資比率:持株会社経由等で実質20%相当]

※1 為替レート1ルピア=0.0089円(2014年5月19日現在)

1. 出資の背景

インドネシアの生命保険市場は、約2.5億人にのぼる人口(世界第4位)と、増加する中間所得層を背景に発展期を迎えておりますが、浸透率は先進諸国に比して依然低水準に留まっているため、今後も長期にわたり高い成長が期待されております。

セクイスライフ社は1984年設立、今年創業30周年を迎えるインドネシア有数の国内系生命保険会社で、質の高いエージェンチャネルによるサービスと健全な財務体質で高いブランド認知を得ております。また、顧客志向と人材重視、長期的視野等の経営理念・ビジョンを当社と共有しており、GSKを含めた経営層の交流等を通じ、両社の信頼関係の礎を構築してまいりました。

2. 提携内容

セクイスライフ社は現在、中期計画「Vision 2020」の達成に向け、エージェンチャネルの拡大、チャネルの多様化、顧客ニーズに合わせた商品開発等に取り組んでおりますが、今後、当社も幅広い領域において経験・ノウハウを提供することで、長期にわたる成長に貢献していく所存です。

当社は、同社に対して、非常勤のコミサリス※2に加え、現地へ取締役および駐在員を派遣する予定です。

※2 取締役による会社の経営を監督し、取締役に対して助言を行う上位役職

3. 海外事業強化の方向性

今回の出資は、1997年のタイ、2003年の中国、2011年のインドに続く、当社の海外生命保険事業展開の大きな足跡となり、アジアの主要マーケットをカバーする体制がほぼ整う形となります。

今後、シンガポールの現地法人(NLI International Asia Pte. Ltd.)を地域のハブ拠点として活用し、現地ニーズに即したサポートを一層強化していくとともに、セクイスライフ社を含めたパートナー間の連携強化によるシナジー発現を意識して取り組んでまいります。

以上

(別紙)



アンコスプロト会長（左）、筒井社長（右）

<セクイスライフ社の概要>

1. 名称	PT Asuransi Jiwa Sequis Life
2. 設立	1984年 PT Universal Life Indonesia 設立 1992年-2003年 ニューヨークライフとの合併 2003年 現在の名称
3. 事業内容	生命保険業
4. 本社所在地	インドネシア共和国 ジャカルタ市
5. 代表者	CEO：タタン・ウィジャジャ
6. 支店数	81 拠点
7. エージェント数	11,025 人
8. 従業員数	694 人
9. 会社規模及び業績	収入保険料 2.27 兆ルピア（約 195 億円） 総資産 9.19 兆ルピア（約 790 億円）

上記データは 2013 年 12 月末現在、為替レート 1 ルピア=0.0086 円

<GSK の概要>

1. 名称	PT Gunung Sewu Kencana
2. 本社所在地	インドネシア共和国 ジャカルタ市
3. 代表者	会長 : フソド・アンコスプロト CEO : エド・ング
4. 主な子会社	Farpoint（不動産） Great Giant Pineapple（農業）

上記データは 2013 年 12 月末現在

(参考) インドネシア生命保険市場の概要

市場規模	収入保険料：約 114 兆ルピア（約 9,800 億円） 2008-2013 年平均成長率 19%
生命保険会社数	47 社

上記データは 2013 年 12 月末現在、為替レート 1 ルピア=0.0086 円

出所：Asosiasi Asuransi Jiwa Indonesia